

鹿児島港本港区エリアコンセプトプラン

本港区の望ましいまちづくりを進めるため、土地利用の方向性を示すゾーニングだけでなく、人流や物流についての動線、まちづくりの方向性やエリア毎の利活用の方針を示すもので、令和6年3月に策定しました。



コンセプトプランHP

鹿児島港本港区景観ガイドライン

鹿児島港本港区エリアにふさわしい景観・デザインについて、基本的な方向性を示し、良好な景観形成と魅力向上を図ることを目的として、令和5年12月に策定しました。



ガイドラインHP

臨港道路（鴨池中央港区線）の整備

港湾物流の円滑化を図るとともに、臨海部及びクルーズ船寄港時のマリポートかごしま周辺の渋滞緩和を図るため、臨港道路鴨池中央港区線の整備を推進します。



整備状況(令和7年12月)
橋梁上部工P3~P9

臨港道路
鴨池中央港区線
(整備中)

中央港区
マリポートかごしま

22万トン級対応岸壁
(R4.3完成)

国際クルーズ拠点の形成

急増するアジアのクルーズ需要に対して、クルーズ船を長期的かつ安定的に日本に受け入れる体制を整えるために、“世界を魅了する観光地「Kagoshima」”から、世界に誇る国際クルーズ拠点の形成を図る国内トップレベルの拠点港「鹿児島と世界をつなぐクルーズ拠点「Kagoshima Port」”として発展していくことを目指します。

鹿児島と世界をつなぐクルーズ拠点『Kagoshima Port』



鹿児島港 クルーズ船対応岸壁



クルーズ船の寄港回数と旅客数

錦江湾クルーズの推進

桜島港及び鹿児島港（本港区）に浮桟橋を整備し、マリポートかごしまの浮桟橋も活用した錦江湾トライアングルルートによるマイクロツーリズムを創出します。



旧木材港区の埋立

旧木材港区においては、遊休化している水面貯木場などの有効活用や、公共事業における建設発生土の受入を主たる目的として、埋立を進めています。



整備状況(令和7年12月)

水域
【約4ha】

交流厚生用地
【約16ha】
(約100万㎡)